

令和3年度 市政アンケート調査 第2回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 目的 | ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。 |
| (2) 調査対象者 | 福岡市内に居住する満18歳以上の市民656人(就任時)
①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
②任期 : 令和3年4月16日から令和4年3月31日まで |
| (3) 調査方法 | 郵送または電子メール |
| (4) 調査主体 | 福岡市 市長室 広聴課 |

2. 第2回調査の概要

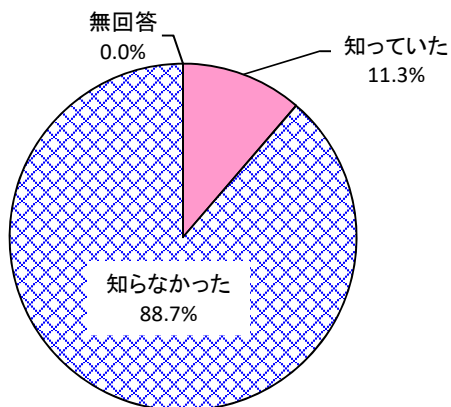
- | | |
|------------|--|
| (1) 調査時期 | 令和3年7月1日から7月15日まで |
| (2) 調査対象者数 | 654人 |
| (3) 回答者数 | 574人 |
| (4) 有効回答率 | 87.8% |
| (5) 調査テーマ | ①「ふくおかさん家のうまかもん」について
②「消費生活」について
③「再犯の防止」について
④「福岡市の教育」について |

3. 注意点

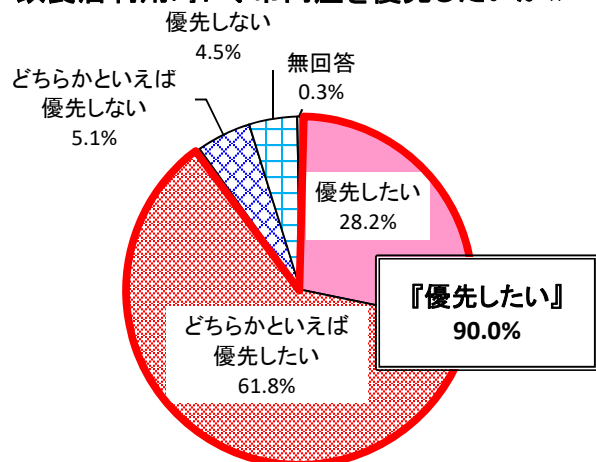
- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「ふくおかさん家のうまかもん」について(N=574) ※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの
例:『優先したい』=「優先したい」+「どちらかといえば優先したい」

《「ふくおかさん家のうまかもん」という言葉を知っていたか》

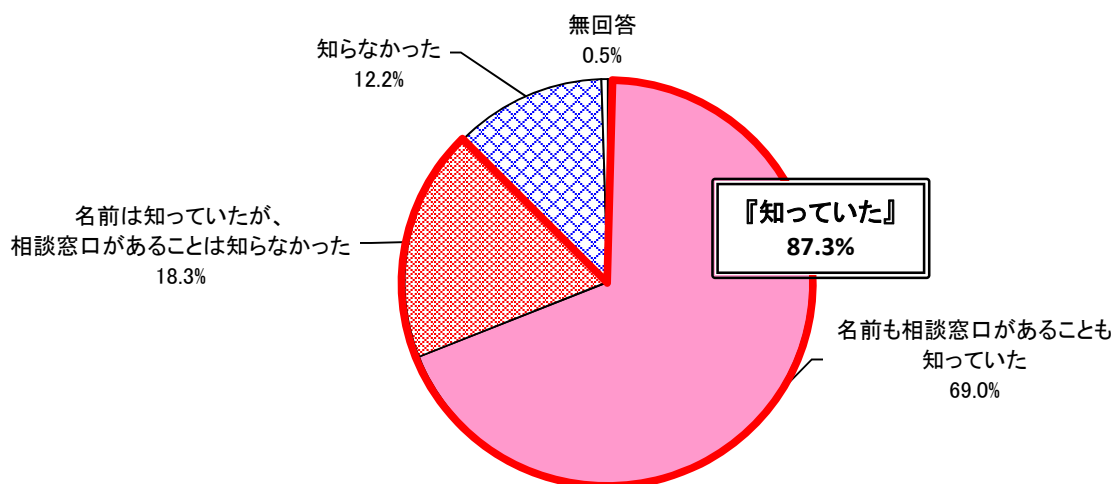


《農林水産物・その加工品の購入時や飲食店利用時に、市内産を優先したいか》

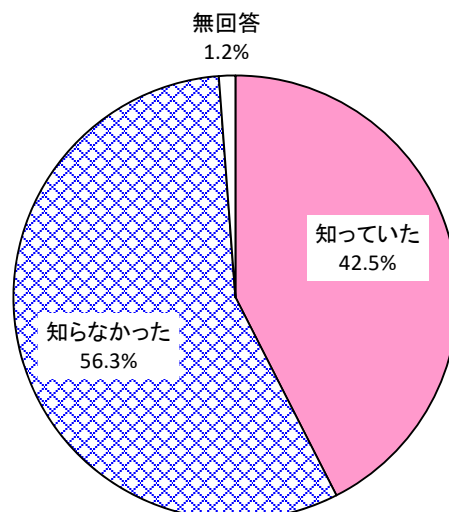


②「消費生活」について(N=574)

《消費生活センターや同センターに相談窓口があることを知っていたか》

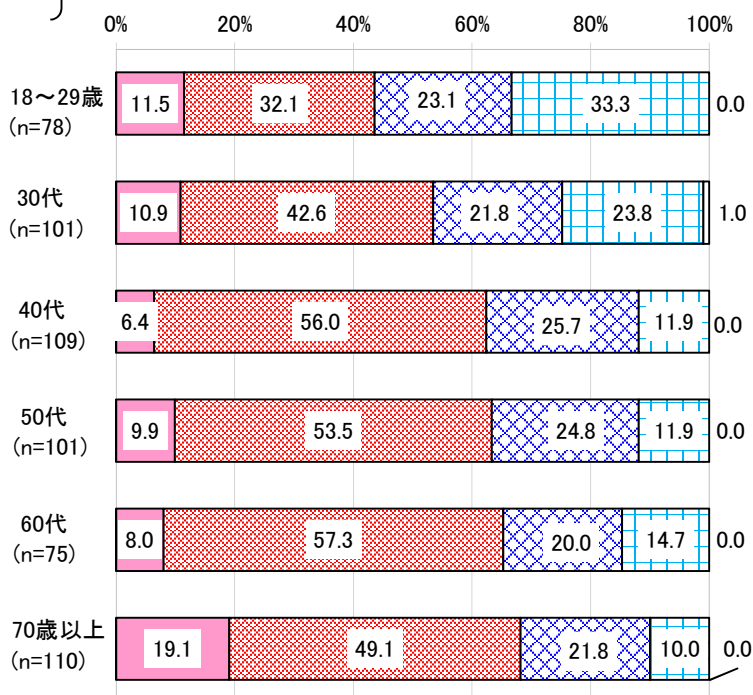
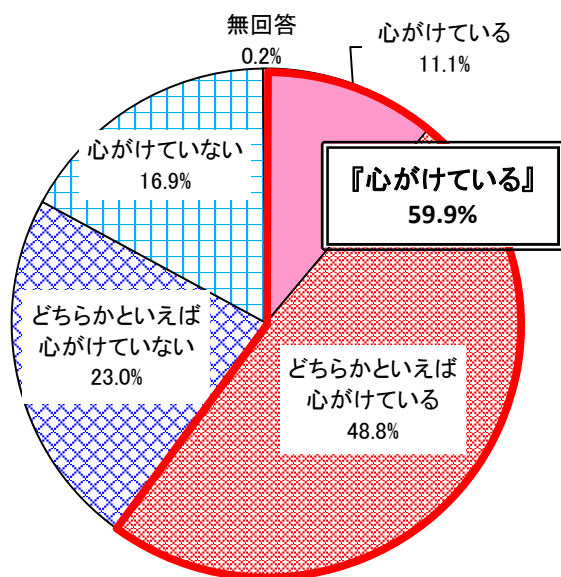
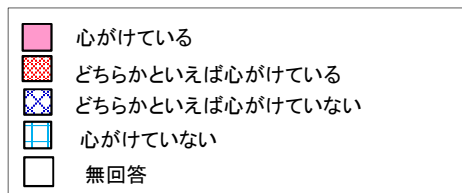


《店舗や通信販売で購入・利用契約をした場合、クーリング・オフができないことを知っていたか》

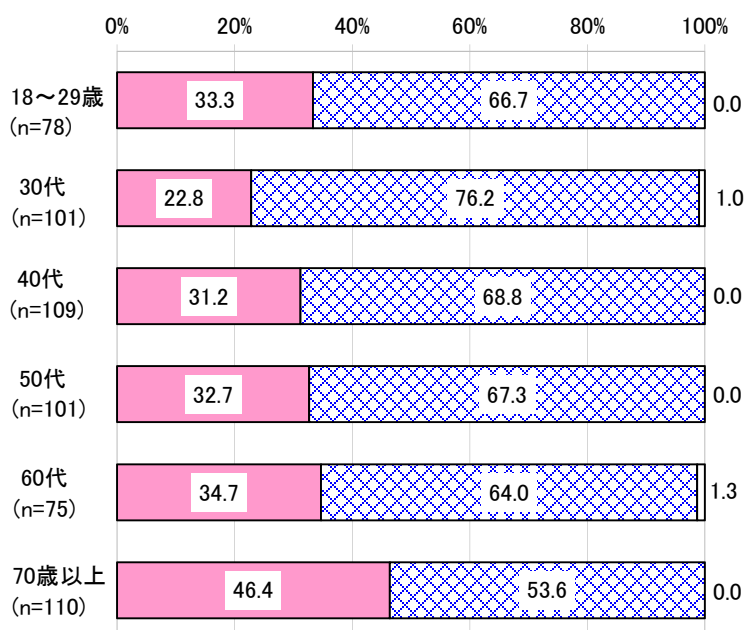
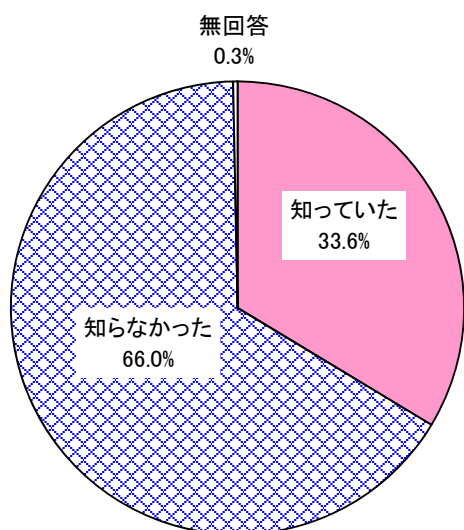
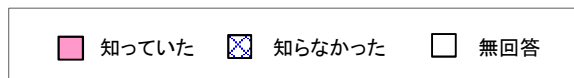


《日頃から「エシカル消費」を心がけているか》

※エシカル消費とは
地産地消、食品ロスの削減、被災地の復興支援の商品、
フェアトレード商品の購入など、人や社会、環境に配慮した
消費行動のことです。



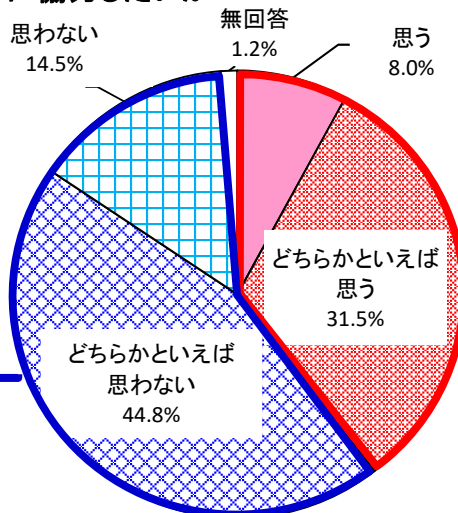
《令和4年4月から「未成年者取消権」が18歳、19歳に適用されなくなることを知っていたか》



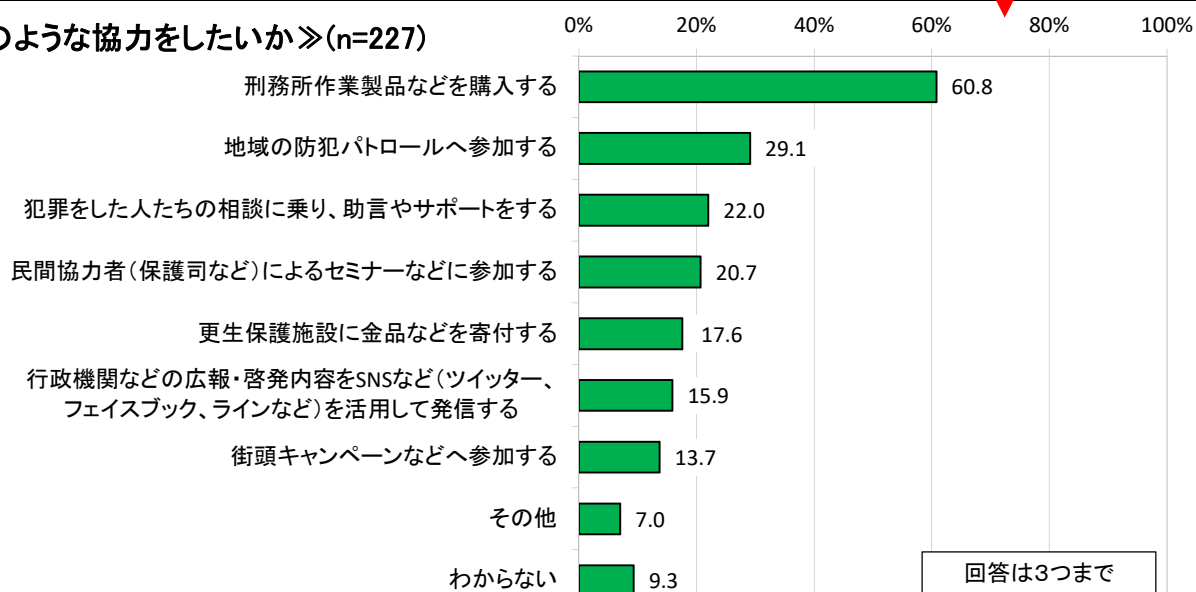
「知っていた」と回答した方は全体の33.6%となりました。年代別にみると、70歳以上で「知っていた」の割合が最も高く46.4%となりました。

③「再犯の防止」について(N=574)

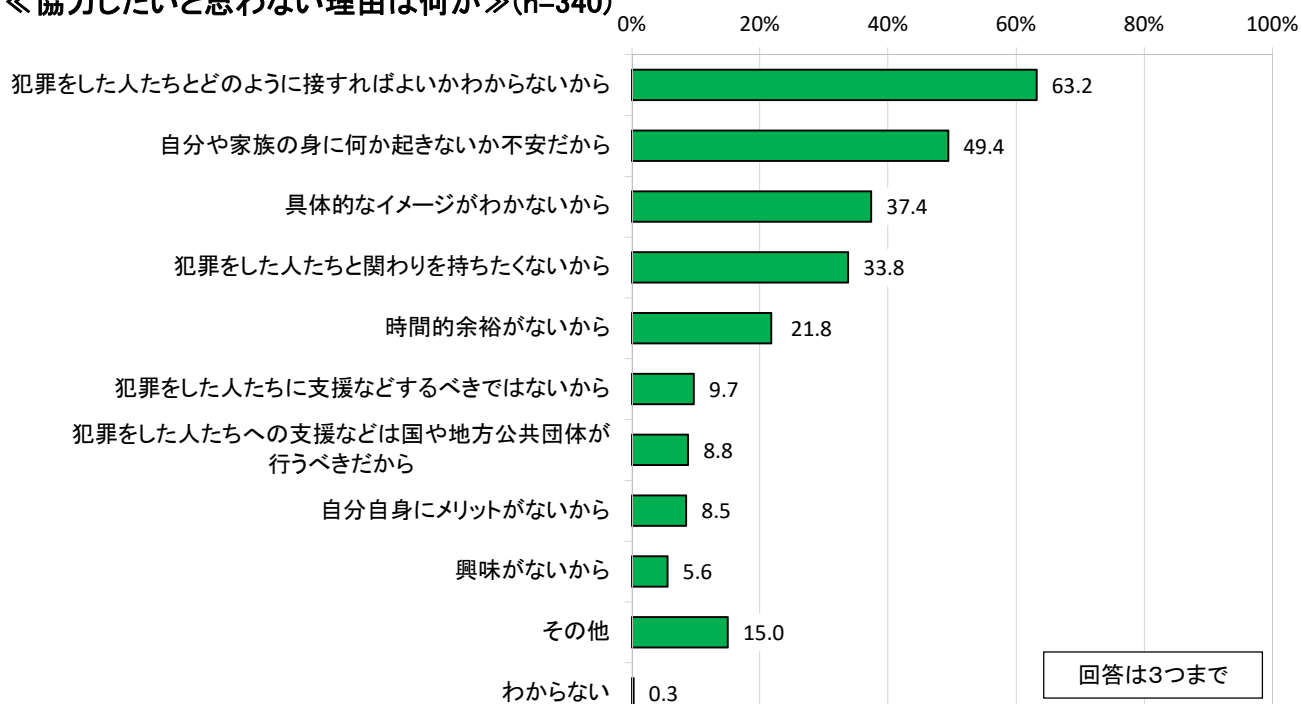
《犯罪をした人たちの立ち直りに協力したいか》



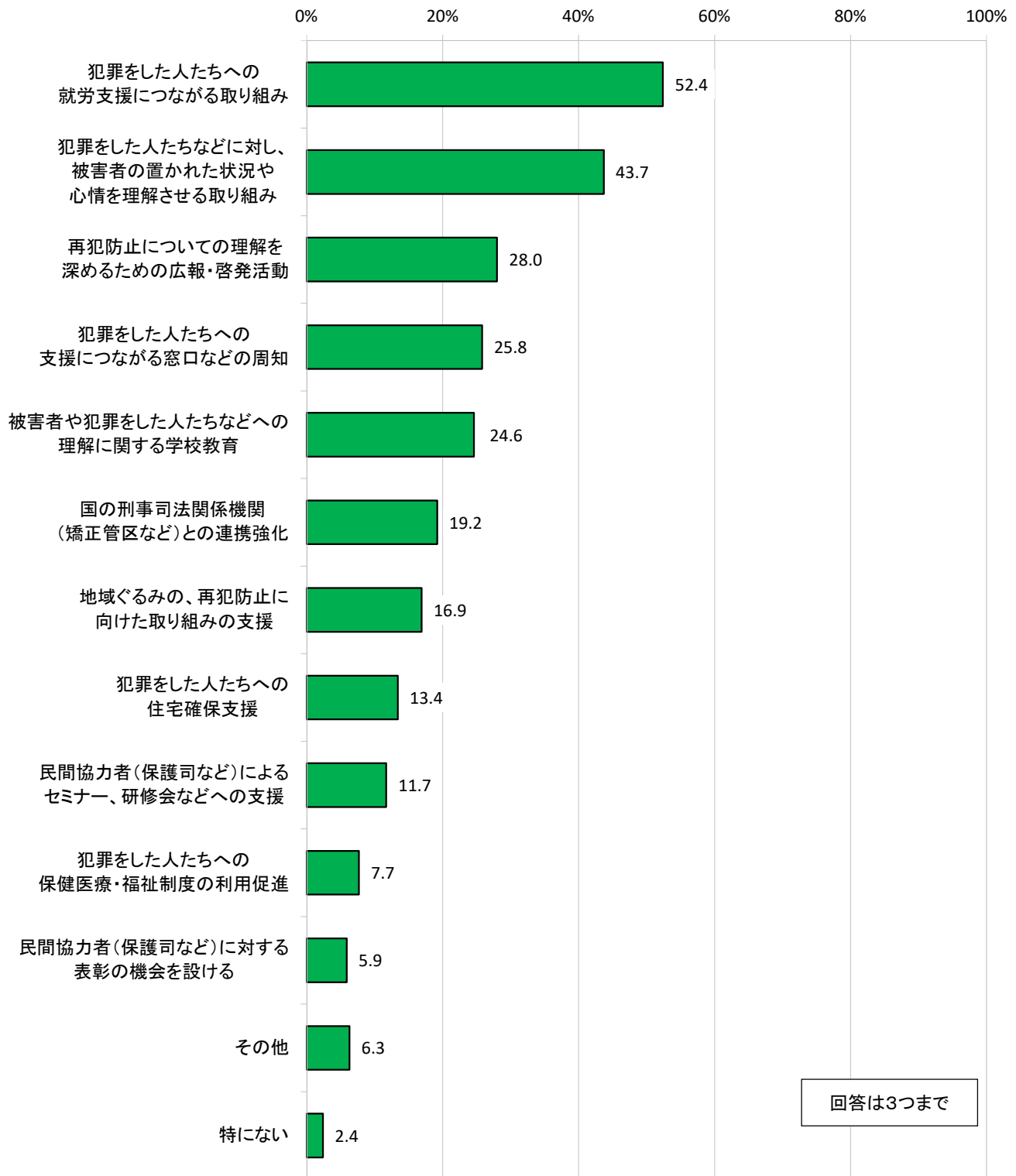
《どのような協力をしたいか》(n=227)



《協力したいと思わない理由は何か》(n=340)



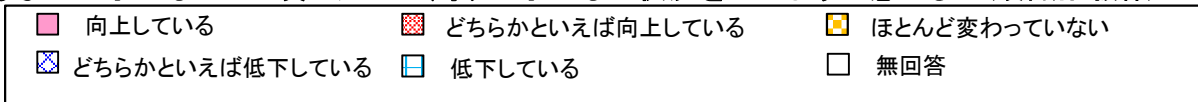
《今後福岡市は、再犯防止のためにどのようなことに力をいれていくべきか》



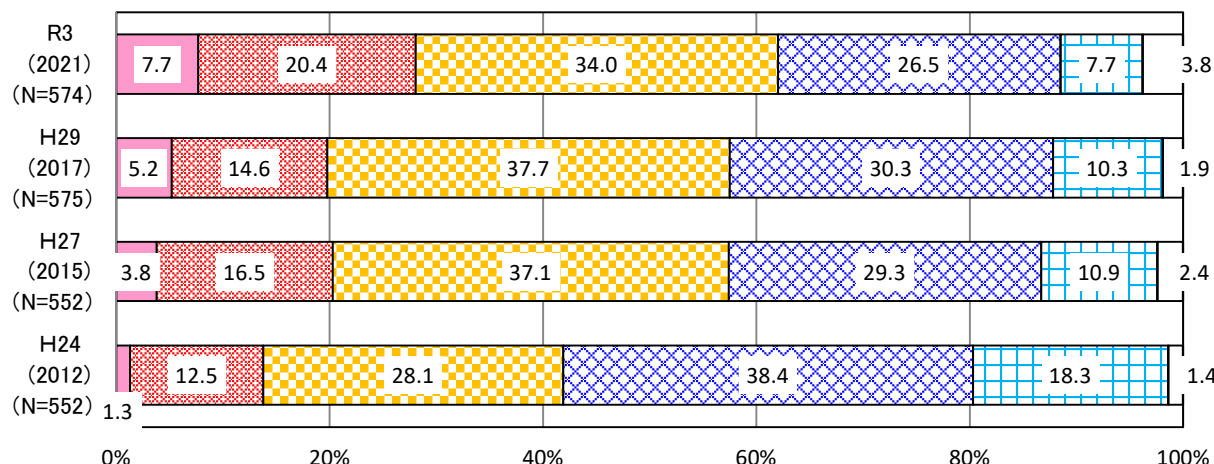
「犯罪をした人たちへの就労支援につながる取り組み」と回答した方が52.4%と最も多く、次いで「犯罪をした人たちなどに対し、被害者の置かれた状況や心情を理解させる取り組み」が43.7%となりました。

④「福岡市の教育」について(N=574)

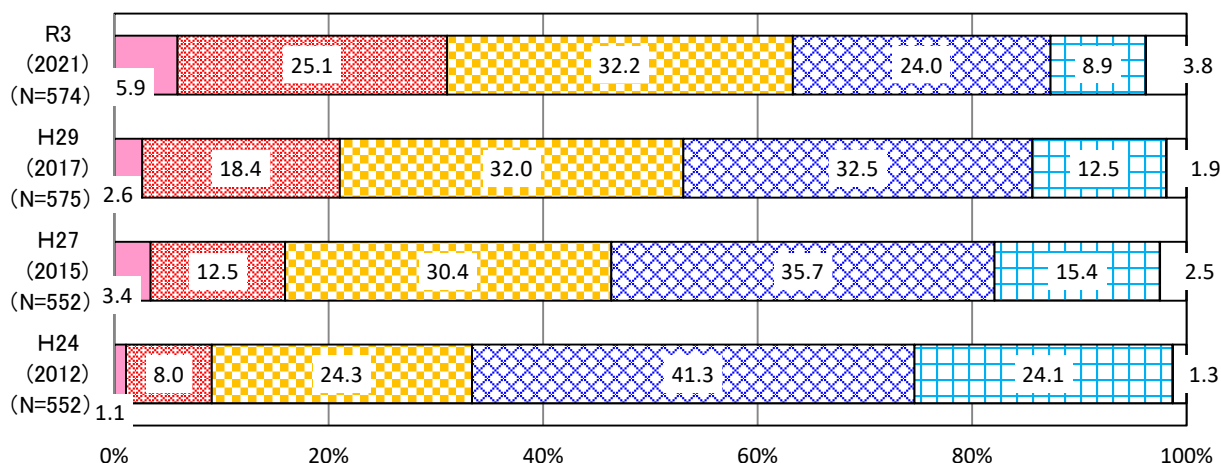
《あなたが子どもだった頃に比べて周りの子どもの状況をどのように感じるか(項目別:抜粋)》



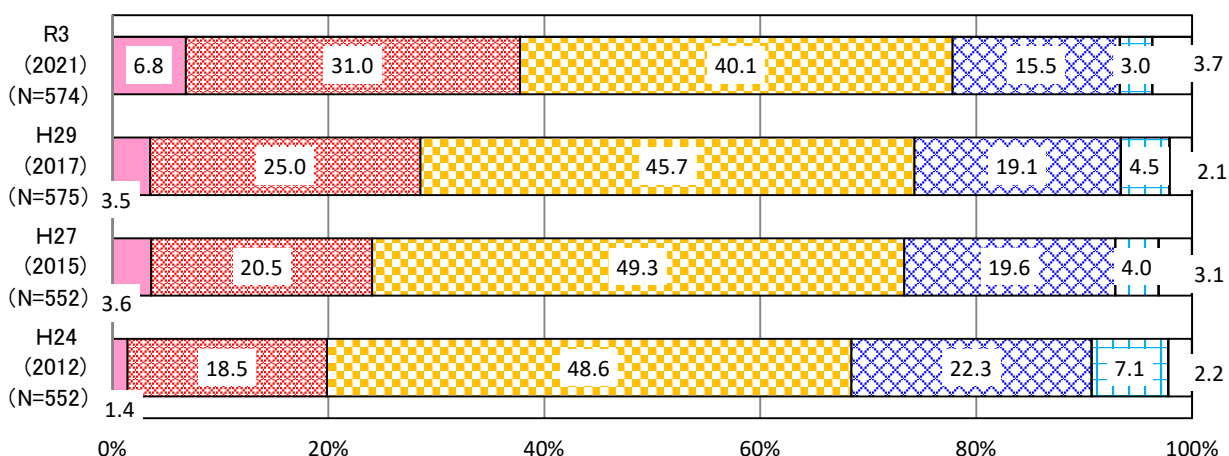
■あいさつや掃除などの基本的生活習慣



■社会のルールを守り、マナーを大切にする気持ち



■将来の夢に向かって自分を伸ばそうとする力



「あいさつや掃除などの基本的生活習慣」「社会のルールを守り、マナーを大切にする気持ち」「将来の夢に向かって自分を伸ばそうとする力」は、平成24年度から令和3年度間の調査結果を比べると、『向上している』が増加傾向にあります。

《お住まいの地域(校区)の人たちの活動や意識について(項目別:抜粋)》

■地域の安全パトロールや青少年の健全育成に取り組んでいる

そう思う

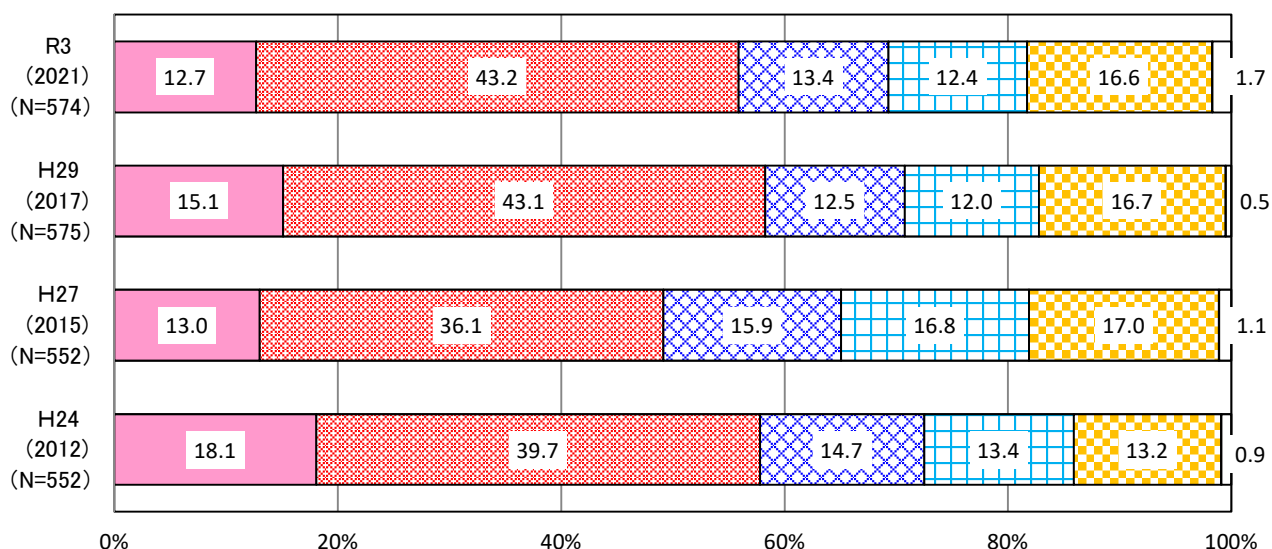
 どちらかといえばそう思う

 どちらかといえばそう思わない

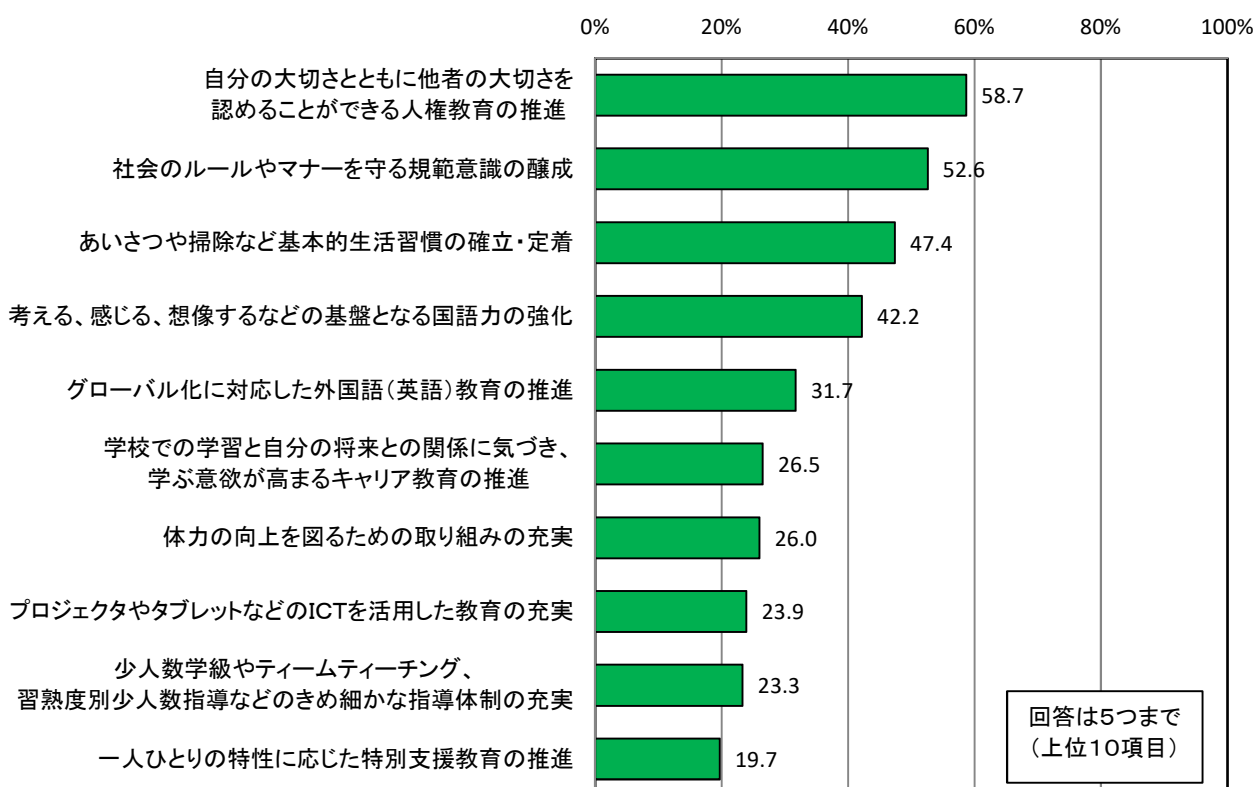
 そう思わない

 わからない

 無回答



《今後、「魅力ある教育」の推進のために優先して取り組むべきこと》



「自分の大切さとともに他者の大切さを認めることができる人権教育の推進」「社会のルールやマナーを守る規範意識の醸成」の上位2項目については、半数以上の方が取り組んでほしいと回答しています。